



アストラム 新白島駅



JR 新白島駅

3月14日に北陸新幹線が開通する。それに比べれば、ちっぽけなニュースだが、私の事務所から歩いて5分の所へJR山陽本線の新白島駅とアストラムラインの新白島駅ができる。

JRの東西、北方面から広島市の中心部へ通勤する人が、一駅伸ばして新白島駅で下車し、アストラムに乗り換えるのが増えるのではないかと、5～10分通勤時間が短縮される。朝の5分は大切だ。

また安佐南区や東区からJRで廿日市、東広島市方面に通勤する人にとっても、今までバスで広島駅に行っていたものが、ここで乗り換えると便利になる。JR、アストラム双方にとってウィン、

ウインの関係だ。今までできなかったのが不思議だ。組織が異なればこんなにも時間がかかる。

確定申告の真最中に、早く来い、もう来たかと3月14日を待ち焦がれている私です。



## 社長の仕事

税理士  
大場史郎

### 今年の確定申告を見て

この時期わが事務所は、個人の確定申告で職員一同、夜遅くまで奮闘している。

ことし64歳を迎える私は夜8時過ぎには帰らせてもらう。職員に感謝、感謝である。

確定申告をされる方は、個人の事業主、業種は建設業、生保、損保の代理店業、不動産賃貸業、士業、お魚屋さんなどなどさまざまである。さらには2か所以上の会社から報酬をもらっている社長さんや給与が2千万円を超える社長さんや勤務医の先生などである。

今年特に感じるのは、建設業関係の人の所得がグンと増えたことである。アベノミクスもじわじわ地方にも浸透してきたなと思える。

30年以上税理士をしている関係で、古いお客様も多い。昔若くて、ニッカボッカズボンで事務所にやって来られた社長（個人事業主でもあえてそう呼ばさせていただきます。）に、「税金がこれくらい掛かります。」と、当時青かった私が言えば、「そが一に払えるもんか、どこに金があるんの。」と返事が返り、よく言い合ったものだ。

しかしここ10年建設業界の人は仕事が減って単価が下がり、結果的に利益が出ずに、税額でもめることもなくなった。

そんな矢先、昨年頃からやっと仕事も増えだした。人手不足も手伝い、単価が上がってきた。やっと陽が照りだしたところである。このまま、景気は上向くのであろうか。

東京オリンピックが開催される2020年までは、ほぼ緩やかに右肩上がりで行くように思える。

日本の税制では所得が上がれば税金、健康保険料、さらには保育料、高齢者の医療費の自費負担などが大幅に増えてくる。平成26年度から個人が加入する国民健康保険料の計算方法が変わったために、最高額の81万円を払うケースも増えている。

個人を法人成りすると随分と税金などの負担額が変わる。社長がせめて50代前半なら法人成りを勧めるのであるが、迷うところである。

株価が3年前日経平均8000円だったものが、間もなく2万円を超えようとしている。今回個人の方の確定申告を見ると、その実感を強くするのである。